

# お客様の高齢化に備えましょう！

VOL.3



江端（佐治）ひとみ

## 高齢による皮膚の変化

第3回は高齢者の皆様のスキンケアに欠かせない皮膚の変化です。

高齢者の皆様の皮膚の新陳代謝は遅くなるばかりで、表皮も真皮も皮下組織も薄くなります。このように薄くなることを菲薄化といいます。



菲薄化といっても65歳～75歳の方の皮膚が薄く注意が必要、ということではありません。平均的に、超高齢期といわれる85歳を過ぎると皮膚は薄くなり、乾燥し、張りや弾力が顕著に減っていく方が多く見受けられます。



このように超高齢期を迎え、皮膚が変化していくと、私たちがケアやお手伝いをさせていただく際、さまざまな注意が必要になります。

例えば、乾燥した肌はかゆくなり、かきむしりなどを起こします。そして傷が付いて、皮膚は細菌感染を起こしやすくなるので、注意が必要です。また、乾燥だけでなく皮膚が薄くなり扁平化していることもあるでしょう。（菲薄化）。

さらに、年とともに皮脂や汗の分泌などが減り、汚れにくいとは言っても、真菌症などの感染症を防ぐため、ご高齢者でも石鹸を使って、お湯で身体を洗うなどの清潔ケアも大切です。そしてその後はうるおいケアを行う必要があります。

そこで、ご高齢者へケアをさせていただく際、2つの大切なポイントをみていきましょう。

1. 一般に私たちの皮膚の水分を保つ角質層は通常0.02mmですが、ご高齢者の角質層はさらに薄く、水分を含みにくいと考えられます。そのため日々、ジェルなどで水分を皮膚上にのせ、潤いのある層を作る必要があります。（※薬機法では化粧品による“保湿”という表現は禁止）

2. では実際に、ご高齢者の菲薄化した肌にごどのように触らせていただくかという問題です。スキンケアでは張りの少ない皮膚は軽擦法でも皮膚が大きく動き、裂けることがあります。移動・移乗のお手伝いの際は、手首や肘などを支持して介助することが原則です。椅子からの立ち上がりをお手伝いするときは強く引っ張って皮膚を破らないようお気をつけください。



※掲載写真はケアセラピストハンドトリートメントテキストより抜粋

女性人口の半数が50歳以上の今！サロンのお客様の高齢化に対応する！

来店型スキンケアの基礎知識



高齢者を知る検定



スキンケア基本 教科 (税別)

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1 概論      | 10 電気学      |
| 2 皮膚学     | 11 関連法規     |
| 3 トラブル皮膚学 | 12 接遇マナー    |
| 4 人体解剖生理学 | 13 カウンセリング  |
| 5 大脳生理学   | 14 毛髪学      |
| 6 運動生理学   | 15 フェイスケア理論 |
| 7 栄養学     | 16 ボディケア理論  |
| 8 香粧品学    | 17 救急法      |
| 9 衛生消毒学   |             |

17教科 30,000円

ビューティーケアセラピスト、シニア検定テキストは 各【3,888円（税込）+送料】でお届けいたします。

(株) グローリア 21 日本ケアセラピスト協会 / 一般社団法人 日本シニア検定協会 本部長  
〒454-0927 名古屋市中川区打中 2-105

お問合せ Tel : 052-354-6211 Mail : gl21@asai-clinic.co.jp